光技術で革新的イノベーション創出を

圧倒的技術でインパクトを

木村　最後に光の拠点での研究が、浜松に与えるインパクトと今後の課題についてお聞かせ下さい。

原　2026年に、高柳先生がテレビジョンを開発してちょうど100年になります。それまでに浜松の地から、また何か新しいものを出したいと、若手社員が話しています。非常に頼もしいと思うとともに、実現すれば浜松にとって大きなインパクトになると考えています。

課題としては人材をどう呼び込むか、そして若手をどう育成していくか。今回、4者の結びつきが強くなったので、この強みを生かすためにも人材の確保と育成が重要だと考えています。そして研究だけで終わらず、しっかりビジネスにつなげていくことです。

川人　浜松は日本においてベンチャービジネスの先駆けのような場所。新産業が育っていくべき場所だと考えています。日本産業全体に影響を与えるような規模の研究をして、大きなベンチャー企業が生まれ、成長していくように取り組んでいくべきだと考えています。圧倒的に強い技術で先行し、他国がまねのできない製品を作り、事業化していくというサイクルが重要です。

浜松ホトニクスさんはこのサイクルをずっと続けていますが、すぐに結果が出ないとしても、このサイクルをしっかり回していけば、浜松はもちろん、日本、そして世界の市場にインパクトを与えることができます。

木村　今回のプロジェクトは「夢物語」を実現させるための研究でもあります。将来こんなことができたらいいという発想から始まっていますので、今すぐ売れるものは簡単にはできないかもしれません。しかし、基礎研究力はついてくると思います。10年後にその研究結果が開花すれば、その時は、世界中、どこも追いつけないものになっているでしょう。そういう意味では長い目で見ることが必要です。

本日はどうもありがとうございました。

参加者の大きな飛躍を確信

静岡大学
電子工学研究所　所長
教　授
三　村　秀　典

静岡大学は、研究リーダー川人祥二教授の所属機関である電子工学研究所がグリーン科学技術研究所、大学院工学研究科などと協力して、光を用いた感性のリアルタイムセンシング技術、および遠隔再現技術に用いる新規イメージングデバイスの研究を担当します。

2014年に完成する光創起イノベーション研究拠点棟の中に、浜松ホトニクス、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、静岡大学などの産学の機関が集合します。このように1つ屋根の下で産学が真に協力して目標に立ち向かうというプロジェクト研究は、従来にない試みです。

静岡大学の教員、学生にとって、他機関の社員、教員、学生と身近で刺激、協力、競争しあえる絶好の機会です。プロジェクトの研究を通して、画期的な研究成果が得られるだけでなく、各参加者が研究者や技術者として大きく飛躍できるものと確信しています。

世界をリードする都市、浜松へ

浜松医科大学・産学官共同研究センター長
メディカルフォトニクス研究センター
教　授
山　本　清　二

浜松医科大学は開学以来、診療と研究のいずれにおいても光で医学に貢献し、光技術を医学に活用することに取り組み、世界にキラリと光る大学として存在しています。

今回、浜松地域からの提案が、COI拠点とCOIサテライト拠点を合わせた全国23件の中に入ったことは、この地域の光を中心とする知と技術の集積が高く評価された結果であり、うれしく、また誇らしく思います。

COIビジョン2の目標である「豊かな生活環境の構築」を達成するために、無限の可能性を持つ光を駆使し、五感を含む生体センシング・遠隔再現を可能にする技術や装置の研究開発を行います。浜松医科大学は、この取り組みを医学の立場からけん引し、COIのビジョン実現に向け努力する所存です。そして、その結果が「世界をリードする都市、浜松」を実現すると信じています。

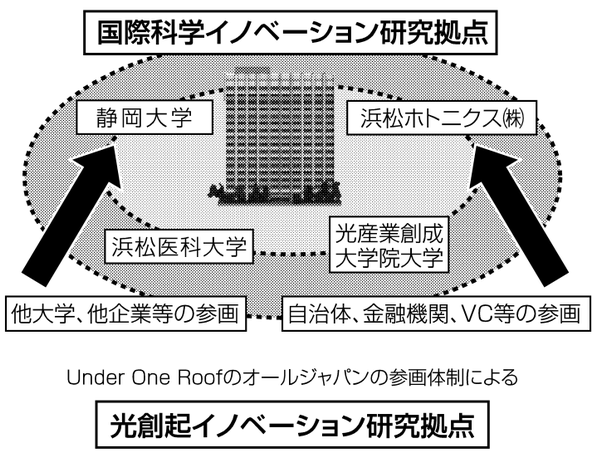
リソース活用し早期実用化を

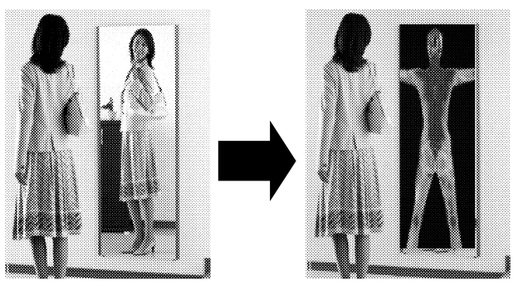
光産業創成大学院大学
光情報・システム分野
准教授
石　井　勝　弘

光技術を核として革新的イノベーションの創出を目指す光創起イノベーション拠点の一翼を担わせて頂くことになりました。光産業創成大学院大学は、『光を用いて未知未踏の新しい産業を創成しうる人材を養成する』建学の精神の下、光に関連するさまざまな分野でのベンチャー起業や新事業開発を通して、創造性と起業家精神にあふれる新時代の起業家・事業家の育成に日々取り組んでおり、本学の活動にきわめてマッチしたCOIプログラムに大いに期待しています。

光創起イノベーション拠点では、光技術を駆使することにより、将来社会のニーズから導き出された人や社会の変革につながるビジョンの実現を最終的に目指すことから、その過程で創出されるさまざまな派生技術についても本学のリソースなどを活用して早期の実用化・事業化を図っていきたいと考えています。

拠点体制





鏡を見るだけで、無意識に日々健康チェックができるシステム。健康状態のセルフケアを促進させ、ガンや炎症、感染症を早期にとらえることができるため、医療費をドラスティックに削減することが期待できる。

光の拠点で研究されるソリューションの一つである「活き活きGraphy」

事業化プロセス

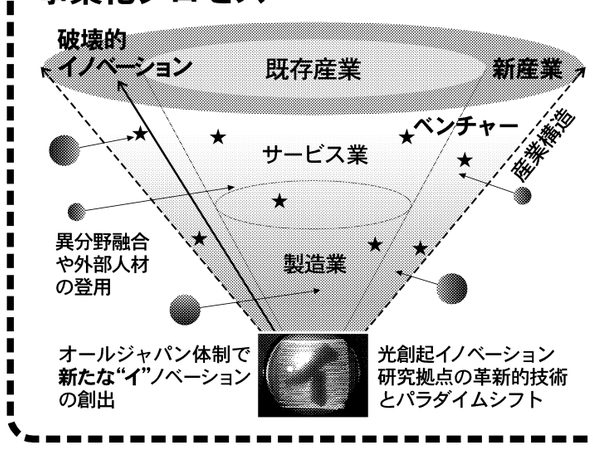
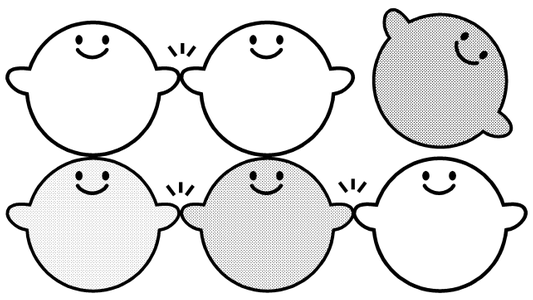


図1：逆三角形型のビジネスモデル創出を目指す

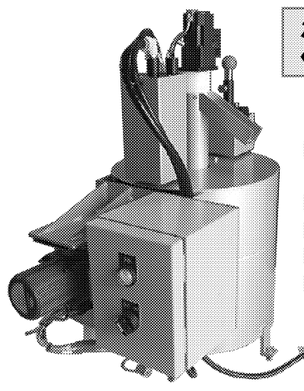
PaPaLaB
リアルタイム及び非接触で、
見たままの色をそのまま
モニター表示・数値化する色彩計

2次元色彩計RC-500　設置イメージ図
新しい「色」管理手法のご提案
有限会社 パパラボ
PaPaLaB
〒433-8113
静岡県浜松市中区小豆餅2-1-1
TEL 053-416-5700 FAX 053-416-5701
URL http://www.papalab.co.jp/


for your smile　～あなたの笑顔に逢いたくて～
浜松信用金庫
http://www.hamamatsu-shinkin.jp/
はましん　検索

HONDA
The Power of Dreams
N WGN
目指したのは、
日本のあたらしいベーシック。
NEW NEXT NIPPON NORIMONO

スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。
http://www.honda.co.jp/N-WGN/

工場内の環境改善に
新機構搭載!!
油水分離機
特許出願中

■浮上油回収と油水分離の機能を兼備。
■機械の汚れを防止。
■工場の現場環境の改善に貢献。
■100V電源で駆動。
■工具の長寿命化に貢献。
株式会社コバテクノロジー
http://www.kobatechnology.jp　E-mail:mat0432@kobatechnology.co.jp
〒435-0048 静岡県浜松市東区上西町1348-3 TEL:053-463-6100 FAX:053-463-6101

心躍る新しい時間を、あなたに。
YAMAHA
Revs Your Heart
global.yamaha-motor.com/jp/
感動創造企業
ヤマハ発動機株式会社

YAMAHA
感動を・ともに・創る
NEW
簡易組立型防音室「不燃ユニット」
業界初の「不燃対応ユニット型」防音室　内装制限適応区域内への設置も可能
設置・移設が容易でレイアウト変更も簡単　ユニット化により、およそ3～4時間で設置可能※
ヤマハ独自技術による高い遮音性能　「Dr-35」「Dr-40」の2タイプをご用意

《主な用途》
音声録音ブース・電話アポイントメントルームなど録音スタジオ、
着メロ制作をはじめとした DTM 制作ルーム、研究室・試験室・病院の検査室など
※搬入時間は含みません

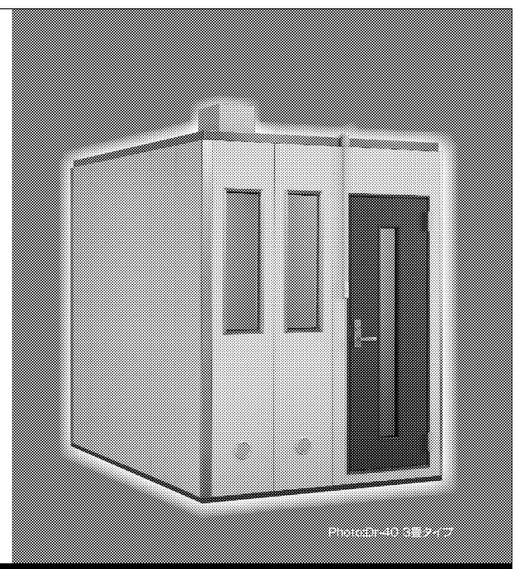



Photo:Dr-40 3畳タイプ
音のヤマハの防音室
アビテックス
アビテックスホームページ
http://jp.yamaha.com/avitecs/
アビテックスお客様相談窓口（月～金（祝日除）9:00～17:00）
0570-070-808（ナビダイヤル）
ヤマハ株式会社